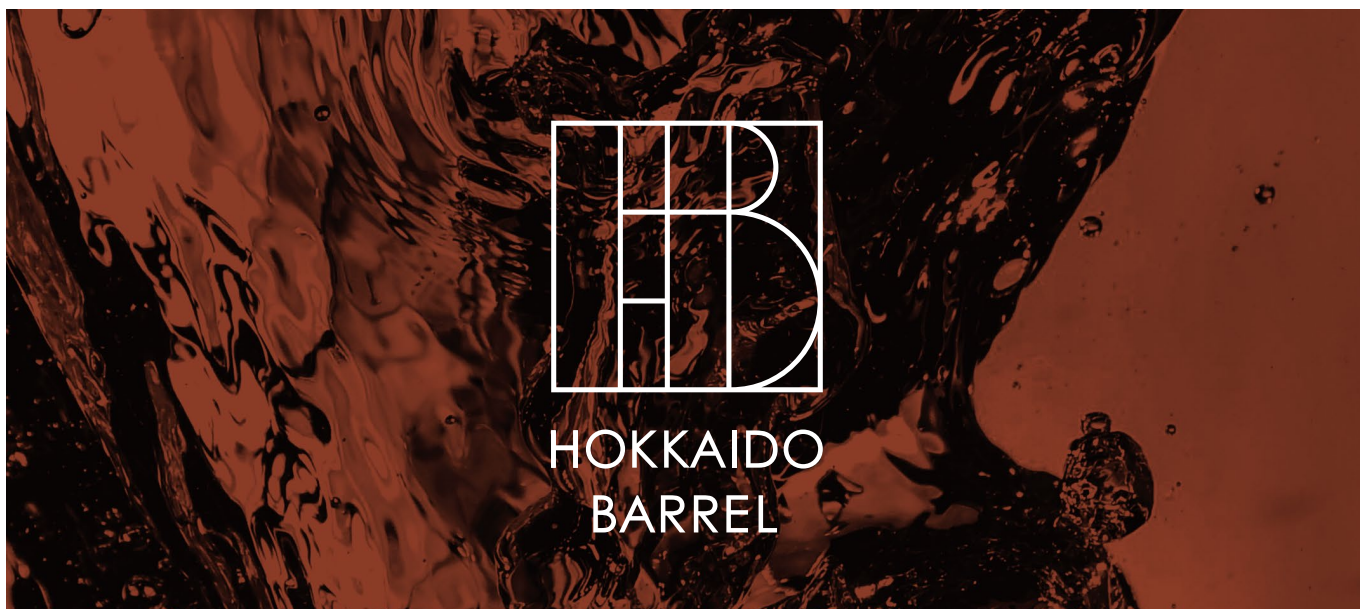


木製樽メーカー「北海道バレル」が本格始動 4月24日に横浜でローンチイベントを開催し 全国への受注・販売をスタート

株式会社カンディハウスと株式会社ノーザンフォレストの技術・集材力を結集。
カンディハウス横浜を拠点に、道外マーケットへの展開も強化。



北海道の森林資源と家具産業の技術を融合させた、北海道初の樽メーカー「株式会社北海道バレル」（本社：北海道旭川市、代表取締役会長：藤田哲也、代表取締役社長：竹次修）は、2025年3月の設立以来準備を進めてまいりました樽の製造・供給体制を整え、2026年4月より本格始動いたします。

私たちは、木材の産地や背景を明確にした「物語のある樽」を通じて、お酒の可能性を広げ、希少性を高めることを目指しています。このたび、蒸留所やワイナリーといった「造り手」の皆様はもちろん、飲食店、さらにはご自宅でお酒を愉しむ一般の愛好家の方々に至るまで、お酒を愛するすべての方々に向けて、正式に受注・販売を開始いたします。

また、道外における販売体制の強化として「株式会社カンディハウス横浜」が販売代理店を担い、全国の顧客ニーズに対応する体制を構築いたしました。この本格始動を記念し、2026年4月24日（金）、カンディハウス横浜にて「ローンチイベント（プレス発表会およびローンチレセプション）」を開催いたします。本イベントを起点として、北海道内のみならず日本全国へ、北海道産材による高精度な木製樽の提案を加速させてまいります。

Save the Date



プレス発表会 & Launch Reception YOKOHAMA

横浜ローンチイベントのご案内【事前予約制】

株式会社北海道バレルは、以下の通り、横浜にてプレス発表会およびローンチレセプションを開催いたします。ローンチレセプションでは、製品発表に加え、アルコールを中心としたドリンクをご用意し、皆さまとの交流の場として開催いたします。本格始動に向けた発表の場となりますので、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

HOKKAIDO BARREL プレス発表会 YOKOHAMA

日時：2026年4月24日（金）15:00～16:00 [14:30開場]

会場：カンディハウス横浜

（横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワー A3F）

対象：メディア関係者



プレス発表会
参加申込

HOKKAIDO BARREL Launch Reception YOKOHAMA

日時：2026年4月24日（金）17:00～19:30 [16:30開場]

会場：カンディハウス横浜

（横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワー A3F）

対象：蒸留所・ワイナリーなど酒類の造り手

酒販店・飲食店・バーなど酒文化に携わる皆さま

プロジェクトにご協力いただいた関係者の皆さま



ローンチ
レセプション
参加申込

販売体制

2026年4月24日のローンチイベント当日より、全国からの受注・販売を正式にスタートいたします。
北海道内：主に、株式会社北海道バレルが担当。

北海道外：主に、販売代理店「株式会社カンディハウス横浜」が窓口となり、全国へお届けします。

樹種展開

既成樽で展開する樹種は、安定した集材体制のもと通年で提供可能な樹種によるライン「Core Line (コア・ライン)」と、森の状況や時期に応じて樹種が入れ替わる流動的なライン「Flow Line (フロー・ライン)」の2つのラインで展開いたします。

Core Line：ミズナラ、タモ、ニレ、セン、カバ、サクラ (6樹種)

Flow Line：クリ、キハダ、イタヤ、シナ、クルミ、アカシア (6樹種)

※ミズナラ・サクラ・クリ以外は世界初 (当社調べ)

サイズ展開

※写真は開発段階のもので

サイズは2.5L、30L、250Lの3展開。ご自宅や飲食店から蒸留所やワイナリーまで、幅広い領域で活用いただけます。



HB-2.5 (2.5L樽) Size: 276×171



HB-30 (30L樽) Size: 470×397



特注樽

造り手の皆さまと共に、どのようなストーリーを持ったお酒をつくるかを打ち合わせの上、時には共に森に入るところから、唯一無二の価値を持った樽を製造いたします。

※特注樽は30L以上の展開となります ※価格や納期は都度ご相談となります

設立の背景

日本の家具産業をリードしてきたカンディハウスと、北海道の森林資源を高精度に集材し、高付加価値化を実現してきたノーザンフォレスト。この2社が、「北海道産材による洋酒樽の製造を通じて、北海道の森と旭川の家具産業の持続可能性に貢献したい」という想いを共有し、2023年、「旭川樽プロジェクト」が発足。産学官の多様なメンバーが呼応し、着実な進展を重ねたこのプロジェクトは、2025年に事業化フェーズへと移行しました。カンディハウスの精密な木工技術と、ノーザンフォレストの高い集材力を掛け合わせ、北海道産材を使用した美しい洋酒樽を企画・製造・販売する企業、株式会社北海道バレルが2025年3月10日に設立されました。

HOKKAIDO BARRELとは

世界中の造り手と飲み手に、
唯一無二の価値を。

北海道バレルは、北海道産木材に関する深い知見と独自のネットワークによって実現する、他に類を見ない“精度の高い集材力”と、旭川家具の製造で培われた精密加工のノウハウを応用した“精度の高い技術力”を掛け合わせて生まれた樽メーカーです。固定概念にとらわれず、多様な樹種を用いて樽の選択肢を広げるとともに、木材の産地や背景を明確にした、オリジナリティの際立つ物語を持った樽の製造を実現することで、お酒の可能性を広げ、希少性を高め、世界中の造り手と飲み手に唯一無二の価値をお届けします。



※写真は開発段階のものです

会社概要

社名：株式会社北海道バレル (HOKKAIDO BARREL Co., Ltd.)

設立：2025年3月10日

所在地：[本社] 北海道旭川市永山北3条6丁目1-78

[札幌オフィス] 北海道札幌市中央区北8条西13丁目28-21 (エア・ウォーターの森 3F)

電話番号：070-2157-8800

資本金：500万円

代表取締役会長：藤田 哲也

代表取締役社長：竹次 修

非常勤取締役・クリエイティブディレクター：村田 一樹

非常勤取締役：染谷 哲義、吉田 拓也

監査役：笠松 伸一

本件に関するお問合せ先

株式会社北海道バレル

北海道旭川市永山北3条6丁目1-78

電話番号：070-2157-8800

メールアドレス：contact@hokkaidobarrel.co.jp

ウェブサイト

hokkaidobarrel.co.jp

